

上高田四丁目張り出し擁壁の状態不良の修繕について

1. 概要

平成29年3月1日、中野区上高田四丁目14～17番先で実施した道路附属物擁壁修繕工事において、張り出し擁壁の表面仕上げ用モルタルを剥がし修繕しようとしたところ、擁壁の躯体に状態不良が確認された。

本擁壁は昭和40年頃、隣接するマンションの建設に併せ、区道改修として土留擁壁と張出型の道路を整備したものである。

現在、当該道路は危険回避のため通行止めとしているが、隣接に仮設通路を設置し、歩行者の通行を確保している。

平成29年度に、擁壁の詳細調査を実施、擁壁構築時の資料等から復元設計と安全性の検証、また補修設計を行った。今回、この設計に基づき修繕工事を実施する。

2. これまでの経緯

(平成26年度)

- ・ 道路ストック総点検において、道路附属物の点検を行い、当該擁壁についても点検を実施した。

(平成27年度)

- ・ 道路ストック総点検結果に基づき、中野区道路附属物等維持管理計画を策定した。

(平成28年度)

- ・ 維持管理計画に基づき、張り出し擁壁の補修設計と補修工事を実施した。
- ・ 補修工事中に新たな状態不良が見つかる。
- ・ 通行止めを行い、状況説明と通行止めを行う旨の区民説明会を開催した。

(平成29年度)

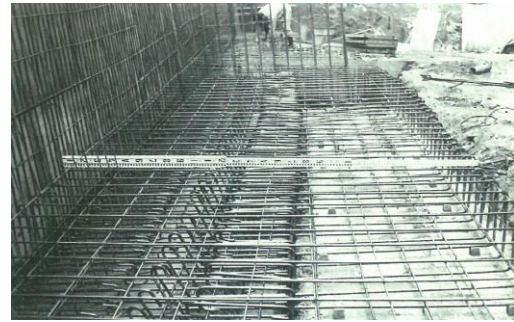
- ・ 地域の利便性を考慮し、仮設通路を設置した。
- ・ 補正予算により、張り出し擁壁の詳細調査及び安全性の検証と補修設計を実施した。

3. 安全性の検証

保存されていた擁壁構築当時の施工写真から、鉄筋の組立方法や鉄筋量は、当時の基準に基づき施工されていることが判明した。



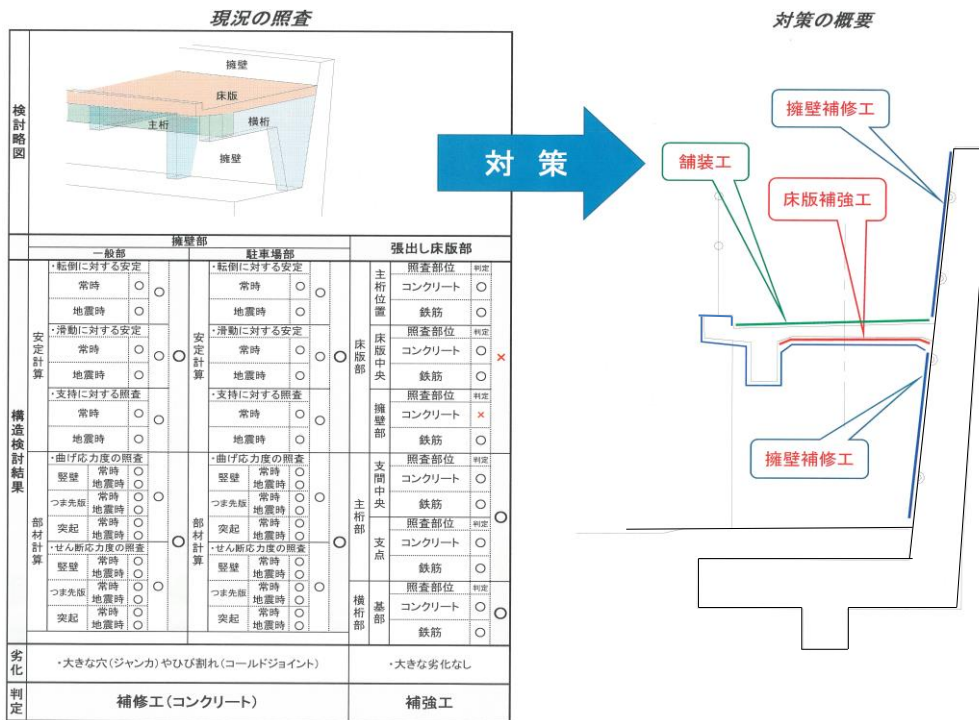
(1) 昭和 40 年当時の施工写真 (全景)



(2) 当時の配筋状況

平成 29 年度に実施した詳細点検と当時の資料等から、擁壁の復元設計を行い、安全性の検証をした結果、適切な補強と補修を実施すれば、張り出し床版部を含め、消防自動車等の緊急車輛が通行できる安全性を確保できる結果となった。

このため、張り出し床版部はコンクリートの打ち増しによって補強を行うとともに、擁壁全体の健全性を復元する。



4. 今後のスケジュール

- 平成 30 年 8 月 工事説明会
- 9 月 工事着手
- 平成 31 年 3 月 工事完成・交通開放